

「島根半島・宍道湖中海ジオパークが日本ジオパークに認定」

公開日 2017年12月25日

平成29年12月22日に、日本ジオパーク委員会から「島根半島・宍道湖中海ジオパーク」（「旧国引きジオパーク」）が日本ジオパークに加盟することが認められたとの連絡がありました。



ジオパークとは、「地球・大地（ジオ：Geo）」と「公園（パーク：Park）」とを組み合わせた言葉で、「大地の公園」を意味します。大地（ジオ）の上には動植物や生態系（エコ）が広がっており、私たち人（ヒト）はこれらの中で生活し、文化や産業などを築き、歴史を育んでいます。ジオパークは、これらの「ジオ」「エコ」「ヒト」の3つの要素のつながりを楽しく知ることができる場所で、これまで43地域が日本ジオパークに認定され、そのうち、8地域がユネスコ世界ジオパークに認定されています。

島根大学くにびきジオパークプロジェクトセンターは、平成24年12月に設立され、出雲国風土記にも語られる、自然豊かで歴史の宝庫であるこの地が日本ジオパークとして認定されるため、様々な活動を推進してきました。平成28年3月には松江市と出雲市が中心になり、国引きジオパーク推進協議会が設立され、事務局にはセンターの教員も加わり、平成29年4月に日本ジオパーク委員会へ加盟申請を行いました。その後、5月の一次審査、8月の現地審査を経て、9月の委員会では残念ながら「認定保留」になりました。この結果を受けて11月に開かれた推進協議会総会で名称とテーマの変更を決定し、「国引きジオパーク」から「島根半島・宍道湖中海ジオパーク」として、改めて委員会に改定申請書を送り、12月22日の委員会で、正式に認定されるに至りました。

日本ジオパークに認定されたことにより、この地の魅力的な地形・地質・自然遺産と伝統・歴史・文化が今以上に国内外に発信され、観光活動や教育活動が活発になり、持続可能な経済発展・地域づくりへの一助となることが期待されます。

島根大学くにびきジオパークプロジェクトセンターは、島根半島・宍道湖中海（国引き）ジオパーク推進協議会などの関係機関と連携し、今後も「島根半島・宍道湖中海ジオパーク」をバックアップしていきます。

島根半島・宍道湖中海ジオパークに関する詳しい内容は以下のHPを参照願います。

くにびきジオパークプロジェクトセンターHP

<http://kunibiki.noomise.com>

島根半島・宍道湖中海ジオパーク公式HP

<http://www.kunibiki-geopark.jp>